

令和3年度 第2回 技術部会

C2 部会 2022年2月5日(土) 全国高等学校体育連盟体操専門部

審議事項

1. 令和4年度 高校適用規則(競技規則、採点規則)の確認
 2. 令和4年度 全国高校総体(愛媛・香川)大会実施要項について
 3. 令和5年度 全国高校総体(北海道)大会実施要項について
 4. 令和3年度 全国高校選抜(熊本)大会実施要項について
 5. 令和4年度 全国高校選抜(三重・静岡)大会実施要項について
 6. その他
- (1) 継続審議事項・要望事項・今後の検討審議事項等

審議結果

1. 令和4年度 高校適用規則(競技規則、採点規則)の確認

- ・採点規則(公財)日本体操協会制定採点規則2022年版 変更規則 I
競技情報最新号
- ・競技規則 高校適用

※器具寸度の変更 段違い平行棒の高さの周知(高棒255cm 低棒175cm)

12 cmマット使用の場合はできるだけ 20 cmマットの高さに合わせられるように(体育マットを敷くなど)安全面での十分な配慮をお願いしたい。

2. 令和4年度 全国高校総体(愛媛・香川)大会について

- ・P12 タイブレイク方式
- ※2 予選で同点順位の場合は、タイブレイク方式により順位を決定する。
- ※4 決勝での同点は、同順位として表彰する。

3. 令和5年度 全国高校総体(北海道)大会実施要項について

- ・全国高校総体(愛媛・香川)大会と同じ
- 特になし

4. 令和3年度 全国高校選抜(熊本)大会実施要項について

- ・4. 参加制限 (1)イ 参加有資格者男女59名 ウ 開催県(熊本県)男女各1名に訂正
- ・6 競技方法 男子:日本体操協会採点規則
女子:日本体操協会採点規則(変更規則 I) 高校適用を含む

5. 令和4年度 全国高校選抜(三重・静岡)大会実施要項について

- ・6 競技方法 男子:日本体操協会採点規則
女子:日本体操協会採点規則(変更規則 I) 高校適用を含む

6. その他

高校適用

3. 体操競技女子 別紙に記載

(1) 継続審議事項・要望事項・今後の検討審議事項等

- ・高校適用 8. 高校総体参加者の遵守事項
- 3 体育館内における撮影の禁止事項
練習会場、公式練習において競技力向上のために自校の選手のみでの撮影について
- ・全日本への出場枠についての要望

体操競技女子

令和4年度版全国高等学校適用規則（総合体育大会及び高校選抜大会）

- 採点規則（公財）日本体操協会制定採点規則2022年版採点規則 変更規則 I
- 競技規則 高校適用規則

以下高校適用ルールについて示す

1 服装等について

①レオタード/ユニタードについて

公式練習も含め、日本体操協会採点規則を適用する。

- ・団体戦におけるレオタードの統一について原則としてチームのレオタードは同一のものでなければならない。
小柄模様については、多少の異なりは認める。
大柄模様や配色については、同一とする。
※個人のレオタードは同じ学校の選手であっても同一でなくても良い。

ただし以下の点については高校のみの適用となる

- ・身ごろ部分に肌色の生地のみを使用は認めない。（レース、メッシュなどの下地に使用する場合は可とするが、肌が透けて見えないように注意する）
- ・前後の襟ぐりの開きについては日本体操協会採点規則どおりとする。
- ・セパレートタイプのものは、大会中（公式練習その他の練習でも）着用を禁止する。
※ユニタードの着用は日本体操協会採点規則に示すように認められる。

②化粧、装飾品（ピアスなどのアクセサリ）について

- ・禁止とする。
- ※髪飾りについてはシュシュ、リボンが良いが、コサージュの様に著しく大きいものは認めない。

③マークについて

- ・マークは規定どおりとし、ワッペン、ライトストーン、刺繍などでもよいがレオタードのデザインと区別がつくようにする。
- ・「マークをつける位置の基準について」は、競技情報31号を適用し、美観を損なわない場所ならばどこに付けてもよいとする。
※詳細は高校適用「競技服装のマークに関する規定（令和3年8月19日確認）」を参照

2 競技情報及び通知については、全国委員長より各都道府県専門委員長への通達を持って採用する。